

近畿国立病院薬剤師会

会誌



Vol.66
2021年5月

目 次

提言.....	2
	南京都病院 桶本 幸
薬剤部紹介.....	3
	あわら病院 志田 正純
「日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2021」参加報告.....	4
	京都医療センター 市原 英則
新採用者紹介.....	5
趣味のページ.....	14
	京都医療センター 江島 怜那
編集後記.....	15

提 言

南京都病院 桶本 幸

薬剤師となって彼此約 30 年がたち、昨年初めて慢性期病院である南京都病院へ赴任いたしました。毎週火曜日は院長・副院長・事務部長・看護部長・薬剤部長の 5 人で情報交換を行っています。院長は職員の名前が出ると、その人となりや特徴をすらすらと述べられますし、万一知らない職員だと「最近はコロナでマスクしているから表情が見えなくて 困るねえ」と。お忙しい中、積極的にコミュニケーションをとることを心がけておられる様子が伺えます。昨年薬剤部は、残念なことに病休者を出してしまい、報告に伺った際に開口一番「仲良くしていますか」と聞かれました。その瞬間私は「仲良しって??？」という言葉が頭を巡りました。と同時に、そんな軟らかい言葉で諭されるとは思っていませんでした。社会人の集まりなのになぜ「仲良し」が必要なのかです。南京都病院は重度心身障害者（児）を 150 床抱える病院で、生活支援をする中で、一步間違えば虐待を疑われてしまう状況が起こりうる環境下であることを知りました。そうならない為に重要なのは風通しの良い職場環境を整えることであり、コミュニケーションが重要で、その土台となる「仲良し」であることが肝心なのです。理屈はそうですが私自身南京都病院に赴任するまでは、薬剤師として如何に患者に寄り添うかに明け暮れ、自分が病棟業務を行っている間に薬剤部で仕事をしてくれている薬剤師に感謝することが必要と先輩から教わり、新人教育する際にもそのような説明は行ってきましたが「仲良し」を特別に意識したことはありませんでした。院長自ら事あるごとに「仲良しが大事」と言い続けておられるお姿を拝見し、改めて「仲良し」を真正面から考えてみました。時にコロナ禍で三密を避けることを強いられて皆が孤立しがちになっている時期でもあり、マスメディアは「社内のコミュニケーション不足によるトラブルが増えた」とか「人間関係の希薄化」とか「組織的目標の一体感の低下」とか「変化についていけない社員の離職」といった様々な問題を提議していました。春休みを終えた学生は、電車の中で、車内アナウンスによる注意喚起もなんの「仲良し」を体現しており春休みの孤独から解放されたようにも見えます。異動してきた際に、別の場所でご一緒した人がいれば自然に言葉を交わし、繋がりのあることを慶びます。街中では、「仲良し」で満たされている人同士が手を取り合い、ニコニコ会話している姿は周りにも良い影響を与えます。人と人との繋がりには「仲良し」であることが重要な要素の一つであり、よりよい関係性を築くための潤滑油なのだと改めて思いました。我々の仕事は悲しい場面に遭遇することも少なくありませんが、そんな状況を乗り越えるためにも「仲良し」であることが必要です。近畿 21 施設、多くの薬剤師をはじめ多職種と交わりますが、「仲良し」を心に留めて、コロナ禍を元気に乗り切りましょう。

薬剤部紹介



<病院概要>

当院は福井県最北部に立地し、障がい児(者)医療、神経・血液・免疫等の難病医療、そして、心不全、嚥下障害、悪液質等の長寿医療を専門とし、地域に密着した診療を展開する病院です。「多くの人の笑顔のために」を病院の方針として、①懇切丁寧な医療の実施、②より質の高い医療の追求、③効率的で自立した経営の推進のもと、④地域に求められる専門医療を提供することを使命としております。

外来診療においては、医療介護連携クラウドシステムを用いた訪問看護・訪問診療、在宅療養支援等診療体制を充実させ、入院診療においては、最大限の社会参加・在宅生活への復帰、あるいは患者の意思を尊重したがん・非がん緩和ケアの充実をめざす他、医療的アプローチだけではなく、社会的アプローチも組み入れた質の高い医療の提供を行っています。現在、標榜診療科 15 科、地域包括ケア病床 18 床、障害者等病床 154 床からなる一般病棟 3 個病棟で、亜急性期、慢性期の医療機能を担って運営しています。



<薬剤科概要>

薬剤科のスタッフは薬剤科長、調剤主任、常勤薬剤師、薬剤助手の計 4 名です。調剤においては、錠剤の粉碎依頼が多いため、口腔内崩壊錠への採用切替えや、簡易懸濁法を導入することで、業務の効率化を図っています。また、錠剤・カプセル剤の 1 包化の依頼が多く、加えて、処方変更に応じるため、返納時は 1 包化済みの錠剤・カプセル剤の再利用にも努め

ています。さらに、高カロリー輸液、抗がん剤（主に血液内科）、抗リウマチ作用を持つ生物学的製剤の無菌調製も行っています。

一般病棟の患者及び神経難病の患者に対して、薬剤管理指導業務を行っています。感染対策チームでは、抗菌薬のサーベイランス・コンサルテーション・感染対策指導・教育など感染対策が効果的に行われるように定期的にラウンドとカンファレンスに参加しています。その他、栄養サポートチーム、褥瘡、TPC（Total care and Palliative care Conference）、リウマチ、クリニカルパスカンファレンスに参加することでチーム医療の質の向上に貢献しています。医薬品情報管理業務として、医薬品の適正使用のために、医薬品情報の収集・評価・加工・伝達を行っています。また、有効期限が近づいている医薬品の情報等を発信することで、廃棄に至るケースを極力抑えています。

少人数スタッフゆえに、人員配置のやりくりについては、つらいところです。

（文責：志田 正純）

「日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2021」参加報告

京都医療センター 市原 英則

今年度は幕張メッセ国際会議場で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で2021年3月6日から3月14日にWEB形式で開催されることになりました。一般演題のポスター発表で参加しましたのでご報告させていただきます。

私は「進展型小細胞肺癌患者におけるアテゾリズマブ+カルボプラチン/エトポシド療法の血液毒性発現調査」という演題で発表いたしました。2019年8月に本邦で承認されたアテゾリズマブ+カルボプラチン/エトポシド療法の実臨床における血液毒性の発現状況の報告が少ないため当院における血液毒性の発現状況について調査しました。今回の調査において臨床試験よりFNや血液毒性が多く発現しており、当院で治療した高齢患者の割合が臨床試験と比較して高かったことが影響していると考えられます。本研究の課題としては症例数が少なく多変量解析が行えなかったことが挙げられます。今後も症例を重ねて検討する必要があると考えております。

大会ではシンポジウムとポスター両方ともオンデマンドで配信されました。現地開催と異なり、仕事が終わった後や休日の空いた時間で視聴するなど時間を有効活用できる点が良いと感じました。ポスターや動画のページに「いいねボタン」の設置やチャット形式で質問できるなどWEB開催に対応した様々な取り組みが行われており不便を感じることは少なかったです。また、シンポジウムでは抗がん剤について、将来の薬剤師像についてなど様々な内容が配信されており大変刺激になりました。今回の学術大会で得た知識を少しでも還元して患者さんの利益になるようより一層業務に励んでいきたいと思っております。

新採用者紹介 ～ニューフェイス～

●名前：増田 成美（ますだ なるみ）

●施設名：敦賀医療センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：初心忘るべからず

●抱負：4月より敦賀医療センターに配属となりました、増田成美と申します。まだまだ未熟な点ばかりですが、先輩方の温かいご指導のもと日々の業務にあたっています。1日も早く患者さんや他の医療スタッフの方々に信頼していただけるような薬剤師になれるよう、これからも努力していきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：大野 茜（おおの あかね）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：大阪大学

●座右の銘：人間万事塞翁が馬

●抱負：4月から京都医療センターに配属されました大野茜です。慣れない業務もあり、先生方にはご迷惑をおかけしている毎日です。これから薬剤部の一員として早く先輩方のように立派な薬剤師になれるように頑張りたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。

●名前：佐々木 陽子（ささき ようこ）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：立命館大学

●座右の銘：桜海桃李

●抱負：4月から京都医療センターに配属になりました、佐々木陽子と申します。働きはじめて1ヶ月が経ちましたが、まだまだ不慣れなことが多く、先輩方には大変お世話になっております。いつも丁寧にご指導して下さる先輩方には深く感謝申し上げます。一日でも早く1人前の薬剤師になれるよう努めていきますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

●名前：須内 優衣（すのうち ゆい）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：継続は力なり

●抱負：4月から京都医療センターに配属されました須内優衣です。入職して1ヶ月経ち、少しずつ慣れてきた業務もありますが、今まで以上に社会人、医療人としての自覚を強く持ちひとつひとつの業務に真摯に取り組み、先輩方のような薬剤師になれるように努めていきたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：高橋 龍磨（たかはし りょうま）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：長崎大学

●座右の銘：塵も積もれば山となる

●抱負：4月より京都医療センターに配属となりました、高橋龍磨と申します。まだまだ至らない点が多く、先輩方にはご迷惑をおかけしてばかりですが、薬剤師としても社会人としても1日でも早く成長できるように精一杯努力したいと思います。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

●名前：林 洋太郎（はやし ようたろう）

●施設名：京都医療センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：一期一会

●抱負：4月より京都医療センターに配属となりました、林洋太郎と申します。まだまだ未熟で至らない点も多いですが、一つ一つの業務に対して真摯に取り組み、薬剤師として成長できるように精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：中村 水紀（なかむら みずき）

●施設名：宇多野病院

●出身大学：岡山大学

●座右の銘：ローマは一日にして成らず

●抱負：4月より宇多野病院に配属となりました中村水紀と申します。至らないことばかりでご迷惑をおかけしてばかりですが、周囲の先生方の温かいご指導いただきながら日々学んでおります。未熟者ですが精一杯頑張りますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：多田 純平（ただ じゅんぺい）

●施設名：舞鶴医療センター

●出身大学：就実大学

●座右の銘：「大丈夫、何とかなる！！」

●抱負：四月より舞鶴医療センターに配属となりました多田純平と申します。至らない点が多く、ご迷惑をおかけする毎日ですが、先輩の先生方に丁寧にご指導して頂きながら業務に励んでいます。一人前の薬剤師となり、患者様やご家族様に貢献できるよう日々精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：青山 史歩（あおやま しほ）

●施設名：南京都病院

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：常に明るく前向きに

●抱負：医療従事者としての自覚と責任を持ち、日々の努力を怠らず、仕事に励んでいきます。よろしくお願い致します。

●名前：青野 由依（あおの ゆい）

●施設名：大阪医療センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：明日は明日の風が吹く

●抱負：4月より大阪医療センターに配属になりました青野由依です。配属から1ヶ月ほど経ちましたが、まだまだ至らない点が多く、ご迷惑をおかけしてばかりですが、周りの先生方にご指導を頂きながら日々仕事に励んでいます。少しでも早く1人前の薬剤師として貢献できるよう努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：岸田 啓太郎（きしだ けいたろう）

●施設名：大阪医療センター

●出身大学：名古屋市立大学

●座右の銘：人間万事塞翁が馬

●抱負：4月より大阪医療センターに配属になりました岸田啓太郎です。配属されて1ヶ月が経ちますが、まだまだ至らぬ点が多く周囲の先生方の温かいご指導のもと、日々業務に励んでおります。精一杯努力して少しでも早く貢献できるようにしていきたいと思ひます。今後ともご迷惑をおかけするかと思ひますがご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

●名前：平井 優実（ひらい ゆみ）

●施設名：大阪医療センター

●出身大学：安田女子大学

●座右の銘：為せば成る

●抱負：4月より大阪医療センターに配属になりました平井優実です。業務を覚えることで精一杯の日々が続いていますが、先輩方に助けていただきながら学ばせていただいています。まだまだ至らない点が多く、ご迷惑をおかけすると思ひますが、先輩方の意見をしっかりと吸収し、薬剤師として成長していきたいと思ひます。ご指導のほどよろしくお願い致します。

●名前：堀 由布子（ほり ゆうこ）

●施設名：大阪医療センター

●出身大学：静岡県立大学

●座右の銘：継続は力なり

●抱負：4月より大阪医療センターの配属となりました静岡県立大学出身の堀由布子と申します。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることが多いですが、先輩方からのアドバイスを真摯に受け止め、多くのことを吸収して一日でも早く戦力となれるよう努力していきたいと思っております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

●名前：織邊 佳奈絵（おりべ かなえ）

●施設名：近畿中央呼吸器センター

●出身大学：京都薬科大学

●座右の銘：己の欲せざる所、人に施すことなかれ

●抱負：4月から近畿中央呼吸器センターに配属となりました、織邊佳奈絵と申します。配属されて数週間ですが先輩方から机上の勉強からは学べないことを教えていただき、毎日刺激に溢れております。今は未熟ですが、常に患者さんの立場に立って柔軟に対応できる薬剤師になれるよう日々精進してまいりますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

●名前：多方 実彩（たかた みさ）

●施設名：近畿中央呼吸器センター

●出身大学：武庫川女子大学

●座右の銘：為せば成る、為さねばならぬ何事も

●抱負：4月より近畿中央呼吸器センターに配属されました多方実彩と申します。1か月経ちましたが、まだまだ慣れないことも多く、戸惑うこともあります。知識豊富な諸先輩方の下で働けることに日々喜びを感じております。今はまだご迷惑をお掛けしてばかりですが、患者様や病院に貢献できる薬剤師になれるよう、日々全力で頑張りますのでご指導の程宜しくお願い致します。

●名前：泥 奈々子（どろ ななこ）

●施設名：大阪刀根山医療センター

●出身大学：武庫川女子大学

●座右の銘：和顔愛語

●抱負：4月より大阪刀根山医療センターに配属となりました泥 奈々子と申します。まだまだ不慣れなことも多く、調剤業務も未熟ですが、先輩方のあたたかいご指導をいただきながら、日々業務に励んでおります。常に学ぶ姿勢を忘れず、患者様や他の医療従事者の方から信頼される薬剤師になれるよう頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。

●名前：木下 三緒（きのした みお）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：神戸薬科大学

●座右の銘：一期一会

●抱負：4月より大阪南医療センターに配属になりました木下三緒と申します。不慣れな事・分からない事ばかりで日々ご迷惑をおかけしていますが、先輩方のようにより良い医療の提供に貢献できるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：芝野 成美（しばの なるみ）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：迅速果断

●抱負：四月より大阪南医療センターに配属になりました、芝野成美と申します。不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけすること多いですが、日々先輩方に多くのことを学ばせていただいています。常に疑問点を持ち、自ら考え、学び、成長していきたいと思っております。至らぬ点も多いかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：鈴川 未沙希（すずかわ みさき）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：千里の道も一歩から

●抱負：四月より大阪南医療センターに配属となりました鈴川未沙希と申します。慣れないことも多いですが、先生方に温かくご指導いただき、日々業務に励んでおります。一つまた一つと教えていただいたことを身に付け、患者さんの日常生活を考えられるような一人前の薬剤師になれるよう努力してまいります。様々なことに積極的に挑戦し、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

●名前：藤原 純平（ふじわら じゅんぺい）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：神戸学院大学

●座右の銘：雨垂れ石を穿つ

●抱負：4月より大阪南医療センターに入職させていただきました藤原純平と申します。基本的な業務や知識の習得に努め、薬剤師としてのしっかりとした土台を作ること为目标に、経験豊富な先生方の指導の下で日々精進しております。わからないことは放置せずに、自分で調べる、ほかの先生方に聞くなどその場で解決していく癖をつけていきたいと思っております。これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。

●名前：築瀬 真利（やなせ まさとし）

●施設名：大阪南医療センター

●出身大学：徳島大学

●座右の銘：一意専心

●抱負：4月より大阪南医療センターに配属となりました、築瀬真利と申します。まだまだ至らない点が多いですが、先生方のご指導のもと同期同士支え合って日々業務を行っております。一日でも早く一人前の薬剤師として働けるように努力していきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：秋竹 葵（あきたけ あおい）

●施設名：神戸医療センター

●出身大学：神戸学院大学

●座右の銘：井の中の蛙大海を知らず

●抱負：4月より神戸医療センターに配属となりました、秋竹葵です。至らない点が多くご迷惑をおかけしてばかりですが、先生方に指導していただきながら日々学んでおります。早く信頼のできる薬剤師になれるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：佐竹 美優（さたけ みゆ）

●施設名：奈良医療センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：思い立ったが吉日

●抱負：4月より奈良医療センターに配属になりました佐竹美優です。先生方にはご迷惑をおかけしてばかりですがたくさんのことを教えていただき充実した毎日を過ごしております。日々の学びや失敗を成長に繋げたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：白川 翔太郎（しらかわ しょうたろう）

●施設名：南和歌山医療センター

●出身大学：摂南大学

●座右の銘：聞くは一時の恥 知らぬは一生の恥

●抱負：4月から南和歌山医療センターに配属となりました白川翔太郎です。入職して1か月半ほど経ちますがまだまだ分からないことが多く、ご迷惑をおかけしてばかりですが、周りの先生方に助けて頂きながら日々仕事に励んでいます。早く一人前の薬剤師になれるよう努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

●名前：中村 友寿（なかむら ゆず）

●施設名：南和歌山医療センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：求道精進

●抱負：4月より南和歌山医療センターに配属になりました中村友寿です。入職後1ヶ月が経ちましたが分からないことや至らないことも多く、毎日助けていただきながら日々精進しています。まだまだ未熟な私ですが、知識や行動力を磨きながら少しずつできることを増やしていき、患者様や他職種の方々からも信頼していただける薬剤師になりたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：仙石 歩夢（せんごく あゆむ）

●施設名：和歌山病院

●出身大学：鈴鹿医療科学大学

●座右の銘：alea jacta est（賽は投げられた）

●抱負など：四月から和歌山病院に配属になりました仙石歩夢です。薬剤師の業務など基本を学びつつ、特に興味のあるがん・感染症・精神系についての知識を深めていくことや、座学では分からなかった部分等を学んでいきたいです。まだまだ至らぬ点が多くご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●名前：若林 智仁（わかばやし ともひと）

●施設名：国立循環器病研究センター

●出身大学：大阪薬科大学

●座右の銘：考える前に行動

●抱負：4月より国立循環器病研究センターに入職致しました若林智仁と申します。実際の医療現場で多くの知識を身に付け、患者さんや他のスタッフの方々の力になれるよう日々取り組んでいきます。至らない点も多々ありますが、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

趣味のページ

京都医療センター 江島 怜那

大阪刀根山医療センターの西田先生からバトンを受け継ぎました、京都医療センターの江島怜那と申します。同期の西田先生とは集合研修や薬剤師の集いなど季節の行事等で交流があり、いつか同じ病院で働ける日を楽しみにしております。

趣味のページを書かせていただくことになりましたので最近マイブームになっているレジンクラフトについてご紹介したいと思います。レジンクラフトの魅力は何ととっても手軽に誰でも始められることです。レジン液と UV ライトさえあれば最低限の準備は完了です。また、凝ってくると様々なパーツやシリコンの形の容器・色付けなど自分だけのオリジナルの小物が作れる点も魅力的です。

レジン液は紫外線硬化樹脂とも言われ、主要成分のモノマーと光増感剤が含まれています。ここに紫外線を照射することで励起反応が起き、モノマーが重合してポリマーとなり硬化する、というのが単純な仕組みです。反応熱が発生するため硬化したてのレジンほんのり暖かいです。また、太陽の光でも硬化できますが、紫外線量としては少ないためかなり硬化に時間がかかります。ここから少しだけ私のお気に入りのパーツを紹介させていただきます。まずは花の素材です。押し花やドライフラワーを入れると、カラフルになり、またナチュラルな印象をつくることができます。透明なレジンとドライフラワーは組み合わせやすい点が特徴です。ネイルアートにも使用することができるため花の種類や大きさも様々あるため購入するとき、色々迷う点も楽しみの一つです。



もう一つのおすすめアイテムは、マスキングテープです。マスキングテープは皆様ご存じの通り、様々な模様があり、貼ることができるため多様なクラフトに用いられます。そのテープとレジンを組み合わせることでぷっくりとした可愛い作品に仕上げることができます。私はまだ木製クリップのアレンジしか挑戦したことがないのですが、イヤリングなどにもよく使われるとのこと、今度挑戦してみたいと思っています。

まだまだ外出がしばらく、おうち時間が続く中で新たな楽しみを見つける機会になれば幸いです。つたない文章でしたがご拝読ありがとうございました。次回は私が京都医療センター1年目の頃から大変お世話になり、昨年度舞鶴医療センターに異動されました、野田拓誠先生にお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

- ♪ 新型コロナウイルス第4波感染拡大の中、各施設の先生方におかれては多忙を極めておられることかと存じます。
高齢者のワクチン接種も始まり、感染終息に向かっていくことを祈るばかりです。
暗い話題が多いですが、メジャーリーガーの大谷選手、水泳の池江選手などの活躍を見ると元気をもらえますね。
- ♪ 今年は記録的な早さで梅雨入りし、長梅雨になる可能性もあるとのこと。より自宅で過ごす時間が増えそうですね。自転車を新調したので乗れる日が待ち遠しいです。
- ♪ 4月以降、各施設に多くの先生が入職されています。今号では新採用の先生方に自己紹介を掲載いたしました。
大変熱く、面白い内容になってますのでぜひご一読ください。
- ♪ 新年度が始まり、お忙しいところ寄稿いただいた先生方、ありがとうございました。
引き続き健康管理、感染予防に努め、くれぐれもご自愛ください。

(T.N.)

近畿国立病院薬剤師会会誌

第六十六号 令和三年五月発行

発行元 近畿国立病院薬剤師会事務局

神戸市須磨区西落合3-1-1

(独立行政法人国立病院機構神戸医療センター薬剤部内)

発行人 会長 河合 実(神戸医療)

編集 広報担当理事	別府 博仁(京都医療)
広報委員	水津 智樹(大阪南医療)
	村津 圭治(京都医療)
	常倍 翔太(兵庫中央)
	池上 洋平(京都医療)
	野田 拓誠(舞鶴医療)